



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月6日

上場会社名 レンゴー株式会社
 コード番号 3941 URL <https://www.rengo.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 大坪 清

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 財務本部長兼財務・IR部長 (氏名) 岡野 幸男

TEL 06-6223-2371

四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	495,577	8.9	20,971	51.7	23,012	47.5	14,860	59.1
30年3月期第3四半期	455,232	10.8	13,820	35.9	15,601	31.1	9,339	36.6

(注)包括利益 31年3月期第3四半期 8,659百万円 (57.2%) 30年3月期第3四半期 20,251百万円 (64.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	60.02	
30年3月期第3四半期	37.72	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	768,986	270,974	33.9
30年3月期	747,700	262,580	34.1

(参考)自己資本 31年3月期第3四半期 260,369百万円 30年3月期 255,015百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		6.00		6.00	12.00
31年3月期		6.00			
31年3月期(予想)				6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	662,000	9.3	23,000	34.6	25,000	7.9	15,000	9.8	60.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) レンゴー・トッパンコンテナ
株式会社、 除外 社 (社名)

(注)詳細は、[添付資料]P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期3Q	271,056,029 株	30年3月期	271,056,029 株
----------	---------------	--------	---------------

期末自己株式数

31年3月期3Q	23,465,633 株	30年3月期	23,463,100 株
----------	--------------	--------	--------------

期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期3Q	247,591,556 株	30年3月期3Q	247,596,224 株
----------	---------------	----------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、[添付資料]P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、一昨年から取り組んできた製品価格の改定や連結子会社の増加に伴い増収となりました。利益面では、燃料価格等の上昇によるコスト増はあるものの、板紙・紙加工関連事業における製品価格の改定等により、前年同期に比べ増益となりました。この結果、売上高495,577百万円(前年同期比8.9%増)、営業利益20,971百万円(同51.7%増)、経常利益23,012百万円(同47.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益14,860百万円(同59.1%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの概況は、次のとおりであります。

[板紙・紙加工関連事業]

板紙・紙加工関連事業につきましては、燃料価格の上昇等によるコスト増はあるものの、連結子会社の増加や製品価格の改定等により、増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は327,573百万円(同8.8%増)、営業利益は13,279百万円(同128.8%増)となりました。

[軟包装関連事業]

軟包装関連事業につきましては、コンビニエンスストア向けを中心に需要は増加したものの、原料価格の上昇等により、増収減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は55,835百万円(同8.0%増)、営業利益は1,784百万円(同44.8%減)となりました。

[重包装関連事業]

重包装関連事業につきましては、樹脂製品の販売量は増加したものの、原料価格の上昇等により、増収減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は31,179百万円(同5.6%増)、営業利益は1,275百万円(同10.5%減)となりました。

[海外関連事業]

海外関連事業につきましては、連結子会社が増加したことに加えて、段ボール事業や重量物包装事業が堅調に推移したことにより、増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は55,729百万円(同16.6%増)、営業利益は2,607百万円(同45.7%増)となりました。

[その他の事業]

その他の事業につきましては、運送事業の採算改善等により、増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は25,259百万円(同0.1%増)、営業利益は1,861百万円(同29.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に売上債権の増加により、768,986百万円となり、前連結会計年度末に比べ21,286百万円増加しました。

負債は、主に仕入債務の増加により、498,012百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,893百万円増加しました。

純資産は、株価下落に伴うその他有価証券評価差額金の減少はありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、270,974百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,394百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は33.9%となり、前連結会計年度末に比べ0.2ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点では不確定要素が多いため、平成30年11月2日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,108	31,636
受取手形及び売掛金	185,145	200,475
商品及び製品	21,823	22,628
仕掛品	3,255	3,560
原材料及び貯蔵品	20,836	21,689
その他	6,538	6,754
貸倒引当金	△646	△746
流動資産合計	265,062	285,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	228,548	238,593
減価償却累計額	△144,153	△150,137
建物及び構築物(純額)	84,394	88,455
機械装置及び運搬具	474,597	481,223
減価償却累計額	△371,231	△380,763
機械装置及び運搬具(純額)	103,365	100,460
土地	107,374	112,227
建設仮勘定	6,334	8,078
その他	29,044	29,468
減価償却累計額	△20,806	△21,279
その他(純額)	8,237	8,188
有形固定資産合計	309,706	317,410
無形固定資産		
のれん	9,723	9,537
その他	14,097	13,565
無形固定資産合計	23,821	23,102
投資その他の資産		
投資有価証券	126,687	119,566
長期貸付金	1,008	779
退職給付に係る資産	2,808	2,810
繰延税金資産	1,532	1,363
その他	18,060	19,125
貸倒引当金	△987	△1,171
投資その他の資産合計	149,110	142,474
固定資産合計	482,637	482,987
資産合計	747,700	768,986

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	111,837	127,259
短期借入金	116,948	105,979
1年内償還予定の社債	5,025	10,020
未払費用	23,029	21,606
未払法人税等	3,417	2,688
役員賞与引当金	172	-
その他	28,392	24,673
流動負債合計	288,823	292,226
固定負債		
社債	60,010	60,000
長期借入金	99,081	107,974
繰延税金負債	17,633	17,777
役員退職慰労引当金	942	979
退職給付に係る負債	12,061	12,687
その他	6,567	6,366
固定負債合計	196,295	205,785
負債合計	485,119	498,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,066	31,066
資本剰余金	33,586	33,662
利益剰余金	155,268	167,148
自己株式	△11,940	△11,942
株主資本合計	207,980	219,934
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,322	29,845
繰延ヘッジ損益	-	△2
為替換算調整勘定	10,620	8,614
退職給付に係る調整累計額	2,091	1,977
その他の包括利益累計額合計	47,034	40,435
非支配株主持分	7,565	10,604
純資産合計	262,580	270,974
負債純資産合計	747,700	768,986

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	455,232	495,577
売上原価	379,956	410,079
売上総利益	75,276	85,498
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	14,110	15,435
給料及び手当	17,840	18,618
のれん償却額	1,255	1,183
その他	28,248	29,291
販売費及び一般管理費合計	61,456	64,527
営業利益	13,820	20,971
営業外収益		
受取利息	300	300
受取配当金	1,538	1,596
持分法による投資利益	1,547	1,796
その他	1,340	1,402
営業外収益合計	4,727	5,095
営業外費用		
支払利息	1,217	1,185
その他	1,728	1,869
営業外費用合計	2,945	3,054
経常利益	15,601	23,012
特別利益		
受取保険金	294	88
固定資産売却益	190	76
その他	413	25
特別利益合計	898	189
特別損失		
関係会社清算損	-	345
災害による損失	-	295
工場リニューアル費用	94	275
固定資産除売却損	536	193
事業構造改善費用	768	-
その他	485	406
特別損失合計	1,884	1,516
税金等調整前四半期純利益	14,615	21,685
法人税、住民税及び事業税	3,942	5,431
法人税等調整額	842	798
法人税等合計	4,784	6,230
四半期純利益	9,831	15,455
非支配株主に帰属する四半期純利益	492	594
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,339	14,860

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	9,831	15,455
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,849	△4,476
繰延ヘッジ損益	0	△2
為替換算調整勘定	△209	△1,753
退職給付に係る調整額	△121	△120
持分法適用会社に対する持分相当額	△98	△443
その他の包括利益合計	10,419	△6,796
四半期包括利益	20,251	8,659
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,714	8,252
非支配株主に係る四半期包括利益	536	407

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第2四半期連結会計期間において、レンゴー・トッパンコンテナー株式会社が実施した第三者割当増資の引き受けによる株式取得および既存株主からの株式取得により、同社を連結の範囲に含めております。

なお、レンゴー・トッパンコンテナー株式会社は、特定子会社に該当します。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

	報告セグメント					その他 ※1 (百万円)	調整額 ※2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 ※3 (百万円)
	板紙・ 紙加工 関連事業 (百万円)	軟包装 関連事業 (百万円)	重包装 関連事業 (百万円)	海外 関連事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高								
外部顧客 への売上高	300,975	51,713	29,515	47,785	429,990	25,241	—	455,232
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,125	182	1,692	3,405	7,406	18,913	△26,319	—
計	303,101	51,896	31,208	51,191	437,397	44,154	△26,319	455,232
セグメント利益	5,803	3,230	1,424	1,789	12,248	1,438	132	13,820

※1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内における不織布、紙器機械の製造・販売、運送事業、保険代理業、リース業および不動産業を含んでいる。

※2 セグメント利益の調整額132百万円は、セグメント間取引消去である。

※3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

	報告セグメント					その他 ※1 (百万円)	調整額 ※2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 ※3 (百万円)
	板紙・ 紙加工 関連事業 (百万円)	軟包装 関連事業 (百万円)	重包装 関連事業 (百万円)	海外 関連事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高								
外部顧客 への売上高	327,573	55,835	31,179	55,729	470,318	25,259	—	495,577
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,398	102	1,925	3,513	6,939	20,842	△27,782	—
計	328,972	55,937	33,105	59,243	477,258	46,101	△27,782	495,577
セグメント利益	13,279	1,784	1,275	2,607	18,946	1,861	163	20,971

※1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内における不織布、紙器機械の製造・販売、運送事業、保険代理業、リース業および不動産業を含んでいる。

※2 セグメント利益の調整額163百万円は、セグメント間取引消去である。

※3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。